

障		害		の		状		態		(平成		年		月		日 現症)										
⑬ 関 節 可 動 域 及 び 筋 力	部	位	運動の 種 類	右						左																
				関節可動域 (角度)		筋力				関節可動域 (角度)		筋力														
				強直肢位	他動可動域	正常	やや減	半減	著減	消失	強直肢位	他動可動域	正常	やや減	半減	著減	消失									
	肩 関 節	屈 曲																								
		伸 展																								
		内 転																								
		外 転																								
	肘 関 節	屈 曲																								
		伸 展																								
	前 腕	回 内																								
回 外																										
手 関 節	背 屈																									
	掌 屈																									
股 関 節	屈 曲																									
	伸 展																									
	内 転																									
	外 転																									
膝 関 節	屈 曲																									
	伸 展																									
足 関 節	背 屈																									
	底 屈																									
⑭	四肢長及び四肢囲			右						左																
				上肢長	上腕囲	前腕囲	下肢長	大腿囲	下腿囲	上肢長	上腕囲	前腕囲	下肢長	大腿囲	下腿囲											
				cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm											
⑮ 日 常 生 活 に お け る 動 作 の 障 害 の 程 度	補助用具を使用しない状態で 判 断 し て く だ さ い。										一人ですぐできる場合には ・・・ 「○」 一人でできてもやや不自由な場合には ・・・ 「○△」 一人でできるが非常に不自由な場合には ・・・ 「△×」 一人で全くできない場合には ・・・ 「×」										該当する記号を下欄 に記入してください。					
	日常生活における動作				右	左	日常生活における動作				右	左														
	a	つ	ま	む	(新聞紙が引き抜けない程度)			m	片	足	で	立	つ													
	b	握		る	(丸めた週刊誌が引き抜けない程度)			n	座	る	〔正座、横すわり、あぐら、脚なげだし〕															
	c	タ	オ	ル	を	絞	る	(水をされる程度)	両手	(このような姿勢を持続する)																
	d	ひ	も	を	結	ぶ	両手	o	深	く	お	じ	ぎ	(最	敬	礼	)	を	す	る						
	e	さ	じ	で	食	事	を	す		p	歩	く	(屋	内)												
	f	顔	を	洗	う	(顔に手のひらをつける)			q	歩	く	(屋	外)													
	g	用	便	の	処	置	を	す	(ズボンの前のところに手をやる)		r	立	ち	上	が	る	ア	支	持	な	し	で	可	能		
	h	用	便	の	処	置	を	す	(尻のところに手をやる)								イ	支	持	が	あ	れ	ば	で	可	能
	i	上	衣	の	着	脱	(かぶりシャツを着て脱ぐ)	両手									ウ	支	持	が	あ	れ	ば	で	可	能
	j	上	衣	の	着	脱	(ワイシャツを着てボタンをとめる)	両手		s	階	段	を	上	る	ア	手	す	り	な	し	で	可	能		
	k	ズ	ボ	ン	の	着	脱	(どのような姿勢でもよい)	両手		t	階	段	を	下	り	る	ア	手	す	り	な	し	で	可	能
	l	靴	下	を	履	く	(どのような姿勢でもよい)	両手								イ	手	す	り	が	あ	れ	ば	で	可	能
		平	衡	機	能	1 閉眼での起立・立位保持の状態	2 開眼での直線の10m歩行の状態					3 自覚症状・他覚所見及び検査所見														
	ア	可能である。				ア					まっすぐ歩き通す。															
	イ	不安定である。				イ					多少転倒しそうになったりよろめいたりするがどうにか歩き通す。															
	ウ	不可能である。				ウ					転倒あるいは著しくよろめいて、歩行を中断せざるを得ない。															
⑯ 補 助 用 具 使 用 状 況	該当する数字を○で囲み、右のア・イのいずれかの使用状況を選び、〔 〕内に記載してください。												使用状況を詳しく記入してください。													
	1 〔 〕上肢補装具		2 〔																							

印